

# 特集 東洋大学生の活動報告

## 大学と地域を繋ぐ架け橋として

2021年4月に東洋大学ライフデザイン学部が北区赤羽に移転いたしました。この学部には健康スポーツ学科があり、地域の健康づくりやスポーツ振興に関心を持った学生が多くおります。北区では学生スポーツ推進委員というユニークな制度があり、以前より健康スポーツ学科の学生が関わってまいりました。このたび赤羽に移転したことを機会に、これまで以上に学生たちが北区のスポーツ振興のお手伝いをさせていただくこととなります。区民の皆様と東洋大学の学生が一緒になった笑顔あふれるスポーツ活動が多く展開されることを期待したいと思います。

加えて2023年にはこの学科が発展し「健康スポーツ科学部」という新しい学部が赤羽にできます。この学部と北区が協働したスポーツ振興が展開されることになろうかと思っております。学生たちには健康づくりやスポーツ振興のため、大学と地域を繋ぐ架け橋として大いに活躍することを期待します。



東洋大学  
ライフデザイン学部  
齋藤恭平 教授



キンボールスポーツのサーブの構えです(笑)

### キンボールスポーツ

毎年行われているキンボールスポーツの大会に私たちが参加させていただきました！初めて体験する者もいたので、練習もかねて日本代表の方々にも教えていただき、ありがたかったです...!!

大会ではなんと決勝トーナメントまであと一歩のところまで頑張りました。

また、事前にコロナウイルス対策の講習会にも参加させていただき、コロナ対策万全で臨むことができました！



↑キンボールスポーツ練習中



コロナ対策↑アルコールと検温

私たちは、東洋大学で全員齋藤ゼミに所属し、「健康社会学」を研究しています。スポーツが大好きなメンバーで力を合わせて、北区のスポーツ推進活動に全力で取り組みます！皆様と一緒に活動できる日を楽しみにしています。

### ノルディックウォーキング

10月に行われたノルディックウォーキングでは、感染症対策を十分にしながら、赤羽地区を歩きました！私たちはノルディックウォーキング未経験だったのでボールの使い方を教えてもらいながら2時間近くウォーキングをしましたが、委員同士のコミュニケーションを取るいい機会にもなりました。天気がいい中、荒川沿いを歩くのはとても気持ちよくノルディックウォーキングの楽しさを感じることができました！



### Instagram

Instagramに私たちの活動の様子を投稿しています！ぜひご確認ください！



携帯で読み込んでみてください！

## 地区の活動報告

王子地区

北区スポーツ推進委員が運営している教室です。  
・親子バドミントン教室 ・大人から始めるバドミントン教室

バドミントンを始めたい方、バドミントンで体を動かしたい方、親子でバドミントンをやってみよう方などを対象にスポーツ推進委員やバドミントンコーチと一緒に楽しくバドミントンを打っていただいております。

練習内容は次のとおりです。  
・ストレッチ10分（ケガの予防）  
・基本ストロークの打ち方（皆さんからの要望など）  
・ゲーム、1時間30分（全員で）  
・空いたスペースでの個人レッスン



場 所 東十条小学校 体育館  
日 時 毎月第2・4日曜日 18:30~21:00  
持 ち 物 体育館履き・運動ができる服装・ラケット（貸出あり）  
対 象 者 幼児から大人まで  
費 用 無料  
参加方法 直接体育館にお越しください。学校行事などで日程が変更になる場合があります。事前に下記アドレスへメールまたは、QRコードのホームページ内、「メンバー募集中のチーム」の項目で確認してください。

kita.sport.oji@gmail.com 担当：神原



赤羽地区

2020年度はコロナの影響で活動自粛を余儀なくされました。その中でコロナ対策の講習を受け、どうしたら活動を再開できるか、前向きに検討を重ねました。

10月11日に赤羽ノルディックウォーク体験会を開催いたしました。コロナ対策として朝の健康チェック、検温、手指消毒、マスク着用など、絶対に感染者を出さない！と強い意識を持って行動しました。これからも積極的に前向きに行動していきたいと考えています。



滝野川地区

活動地域は滝野川、田端、西ヶ原になります。この地域でスポーツイベントを行っておりますので自治会の掲示板、北区ニュース等をご確認の上ご参加ください。

また、この地域には総合型地域スポーツクラブ「コミスポたきのがわ」もございます。私達はそちらのバックアップも含めて滝野川地域のスポーツや文化事業を盛り上げてまいります。よろしくお祈りします。



# Sport de KITA

スポーツ・デ・キタ

## 知恵と工夫で「安心・安全なスポーツ」の提供に挑戦！ トップアスリートのまち・北区から 「スポーツ・イン・ライフ」の輪を広げましょう

2020年度のスポーツ界は未曾有の危機に直面いたしました。私たちはどのような状況下であっても健やかな人生をスポーツとともに楽しんでいける「スポーツ・イン・ライフ」の実現のために、「スポーツができない理由」を探すのではなく「どのようにすれば安心してスポーツが提供できるか」という対策に努めてまいりました。その結果、知恵と工夫で数々のスポーツイベントを開催することができました。

2021年度も北区スポーツ推進委員協議会では、「三密の回避」・「消毒」・「検温」等を実施し、皆様に「安心・安全なスポーツ」を提供いたします。そして「スポーツ・イン・ライフ」の輪を紡いでまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



スラックライン体験会 参加者一同



北区スポーツ推進委員協議会  
会長 二村 正徳

スポーツ庁の「Sport in Lifeプロジェクト」は、一人ひとりが日々の生活の中でスポーツを楽しみ、スポーツを通じて健康に配慮しながら、活力のある毎日を過ごせることを目指しています。人と出会い会話することが制限を受けるといこれまで考えられなかった日常にあって、私たちは皆様が朗らかに集える安心で安全な場を提供できるよう努めていきます。



私たちの活動はホームページで紹介しております。  
北区スポーツ推進委員協議会  
URL <http://sports-kita.com> 北区スポーツ推進 検索



# キンボールスポーツ委員会

2020年4月7日に発出された緊急事態宣言による行動制限などの新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年度の始動が大幅に遅れ、年度当初のミーティングは7月中旬に行いました。大きな会議室で間隔を広く取りマスク着用の中で、今年度の活動をどうするかを話し合いました。これからの活動のイメージができず、難しいミーティングとなりました。しかし、最後に「看護師から感染症対策について講習を受けるのはどうか」という提案があり、講習会を開催することにしました。私たちスポーツ推進委員が正しく感染症の事を知って、今年できること、できないことを改めて考えることとなりました。



講習会では、北区内にある明理会中央総合病院から感染管理認定看護師の堅山純子氏以下、スタッフ4名にお越しいただきました。当日は、30名以上のスポーツ推進委員が講義を受けました。講習会では、感染経路を意識することや自分を含め感染者がすでにいるというイメージを持ちながら運営することが大切であるということ学びました。さらに、新型コロナウイルスはほかの感染症とは違い、約2週間の潜伏期間があり、この期間中も他人に感染させる力を持つ厄介な感染症であることを学び、大変勉強になりました。



講習会后、学んだことを踏まえ、北区キンボールスポーツ交流大会(以下北カップ)を実施するため、どのような対策が必要になるのかオンラインによるミーティングを重ねました。開催に向けては、「参加人数・チーム数等、開催規模はどの程度の大きさにするか」、「試合中のマスクの着用を義務付けるか」など多くの課題があり、毎晩遅くまでミーティングを行う日々が続きました。

検討の結果、可能な限り短時間で3密を作らない「コンパクトな北カップ」を実施することで決定しました。通常なら多くの小学生チームの参加もありますが、今大会では中学生以上の両手ヒットのカテゴリーのみに参加者を限定しました。規模の縮小やコロナ禍での開催となったため、参加チーム数に不安がありましたが、最終的には、12チームからの参加申込がありました。

大会当日は、運営スタッフも最小限にして密を作らないように配置しました。受付は、チームごとに集合時間を10分間隔で分け、消毒→検温→受付 という流れを設け、感染対策を徹底しました。また、来場者数の制限のため、当日の来場は選手と監督・コーチのみとし、来場できない方のために、YouTubeでのライブ配信、北区スポーツ推進委員公式Instagramによる試合結果の速報を初めて実施しました。開・閉会式も選手には観客席から参加していただきました。試合では、ピブス等の貸出は行わず、マスクの着用を徹底、試合前後の手指消毒、試合後のボールの消毒をするなどの対策を講じました。結果として、いつもとは違う形での開催となりましたが、選手の皆さんは素晴らしい適応力でいつも以上に熱い大会となり、コンパクトな形で北カップを終えることができました。通常の大会なら、閉会式が無事に終われば終了となりますが、今大会は、大会後も参加チームに体調観察をしていただき、2週間の参加者全員の健康を確認し、無事に大会が終了となりました。

参加チームからは「今年はキンボールができないと諦めていたから、本当に嬉しい」と言葉をかけていただき、ここまで苦勞して準備を進めてきた甲斐があったと思うとともに、スポーツをする機会が作れたことを本当にうれしく感じました。

2021年度も北カップを開催できるように準備してまいりますので、皆様、ご参加お待ちしております。



# 健康ハイキング委員会

私たち健康ハイキング委員会は、関東近郊での軽登山や、近場での手軽なウォーキングなどの企画・運営に携わっています。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、予定していた日帰りハイキングや、ノルディックウォーキング体験会の大半を残念ながら中止とさせていただきます。

ポストコロナ社会を見据え、以前のように楽しくスポーツができる日はきっとやってくると信じ、私たちは参加者の皆さんの安全を確保するにはどのようにしたら良いか日々模索しております。

日帰りハイキングイベントや各種体験会など、準備が整いましたら北区ニュースや当協議会HP・Facebook・Instagramにて公開しますので、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。



ノルディックウォーキング体験会①



ノルディックウォーキング体験会②

# 生涯スポーツ委員会



ポッチャ体験

2020年度は新たに「スラックライン」を実施しました。比較的安価な道具で、一人でもでき、体幹を鍛えることができるスポーツです。同じく、静的でありながら体を鍛えられる「レクリエーション吹矢」も今年度も体験者を増やすことができました。パラスポーツの「ポッチャ」の楽しさを伝えるため、区内の小中学校、町会および高齢者の施設に訪問しております。チームで行う「ティーボール」は、みんなで和気あいあいと楽しみました。また、バットで打つことによりストレス解消にもなったかと思えます。

これからも、馴染みの少ないスポーツを区民の皆様にご紹介してまいります。



ティーボール体験

# 総合型地域スポーツクラブ支援委員会

2020年度はコロナの感染拡大防止のため、「特定非営利活動法人れっど★しゃっふる」と「コムスポたきのがわ」の両クラブは活動の縮小を余儀なくされました。

コロナ禍ではありましたが、感染防止対策を取りながら、プログラムを限定して、活動を行っています。

現在は両クラブの状況を把握し、イベントやプログラムの今後の活動を話し合い、クラブ間の課題を確認することによって、両クラブが発展していくように連携を取っています。

赤羽地区クラブ 特定非営利活動法人れっど★しゃっふる

滝野川地区クラブ コムスポたきのがわ

両クラブのプログラムに興味のある方は、北区スポーツ推進委員協議会ホームページにリンクがありますので、ご確認ください。



コムスポたきのがわ キンボールスポーツ チャンピオンクラス参加者